

共防連幹部研修開催

01

3月1日、JA相馬村共防連が本所にて幹部研修会を行ない、昨年被害が多かったカラスとヒヨドリを中心とした鳥獣害対策と黒星病対策について学んだ。

その中で鳥獣害対策では、合同会社東北野生動物保護管理センターの宇野壮春代表社員が、鳥の視野や行動などの生態についてリモートで話した。

参加した幹部らは「今まで被害対策として行っていたことが、使う時期によって効果が無い事が分かった。これから学んだ事を活かして対策していきたい。」と述べた。



作物を鳥獣から守る為真剣に学ぶ会員ら

肥料の受け取り開始

02

3月24日～26日の3日間、個人SS協議会の会員の肥料の受け取りが湯口支所グリーンプラザ前で行われ、65名の会員が予約注文した肥料を受け取りに来ていた。

引き取りに来た会員らは「今年は雪が多く積もったが、雨が多く雪解けが早い。肥料の散布も早く準備していきたい。」とこれから本格化する農作業に備えていた。



大量の肥料を引き取る会員ら

共防連
第59回通常総会開催

03

4月1日、JA相馬村共同防除連絡協議会が通常総会を行った。各共防から39名が参加し、全議案が無事承認された。

その中で行われた立木品評会の審査結果では、長慶共防Aが団体の部で2年ぶりに金賞を受賞した。受賞した成田達也共防長は「今回の受賞で満足せずに来年も同じ金賞を受賞できるように精進していきたい。」と今年産の高品質りんご生産に意気込んでいた。



三上会長から賞状を受取る成田長慶共防長

ライスセンター
更新説明会

04

4月2日、本所大会議室にてライスロマンクラブ役員に向けてライスセンター老朽化による更新説明会が行われた。

JA担当者から概要が説明されたあと、更新に向けてどのようにしたらスムーズに作業ができるのか等、刈取りから精米までの動きをお互い確認しながら意見交換をしていた。

後に組合員へ向けての説明会と臨時総会も行われ、令和4年産米から稼働させたい考えだ。



ライスロマンクラブとの作業性について話す参加者ら

• 趣味、特技は何ですか

テニスをする事、漫画を読むことが好きで、休みの日は友達とよく運動をしに行っています。

• JAで働くことになったきっかけは？

会社員の両親がJAに立ち寄った際にJAは明るい雰囲気であったことを聞き入組したいと思った。
農家の方達の役に立ちたいと思った。

• 働いた感想は？

覚える事が多くて、資格が沢山必要な仕事が多くあると感じた。

• 仕事をしていて心掛けている事は？

まずは挨拶、笑顔、返事をする事に気を付けている。

• 将来の目標

1人で仕事をこなして、組合員の要望や期待に応えられるようになりたい。

おさない かすと
小山内 一翔 (18歳)

配属部署：湯口SS
出身：弘前市桜が丘



そんな新人へ
直撃
インタビュー!!



JA相馬村にフレッシュな仲間が入組しました。

• 趣味・特技は何ですか？

バスケが特技でお出かけすることが趣味で、休みの日はゆったりとお出かけしています。

• JAで働くことになったきっかけは？

色々な部署で働くことが出来る職場がJAで、沢山の経験をしたいと思ったからです。

• 働いた感想は？

明るい先輩方が沢山いて、いつも楽しく働かせてもらっています。

• 将来の目標

自動車整備の資格を持っているので、将来は作業着を着て現場に立ってみたいです。

さくらい まお
櫻井 眞緒

配属部署：農機センター事務
出身：弘前市悪戸



新人職員研修でJAでの仕事の基礎を一生懸命学ぶ



窓口に来た利用者に暖かく対応